

事業年度	定員(人)			児童数(年平均)			充足率(%)			延長保育利用人数(延人数)				一時保育 (延人数)	園庭開放他 (延人数)
										30分延長	1時間延長	1.5時間延長	2時間延長		
令和3年度 事業報告	人	1号	人	人	1号	人	%	1号	%	人	人	人	人	人	人
		2,3号	人		2,3号	人		2,3号	%						
令和4年度 事業計画	90人	1号	人	33人	1号	人	37%	1号	%	22人	0人	0人	0人	0人	96人
		2,3号	90人		2,3号	33人		2,3号	37%						
令和4年度 事業報告	90人	1号	人	47人	1号	人	52%	1号	%	10人	1人	0人	0人	114人	210人
		2,3号	90人		2,3号	47人		2,3号	52%						

方基 法 針 本 人	重点目標	計画(P)	実践内容(D)	評価(C)	改善(A)
人 権 の 尊 重	《教育・保育理念》 ・人は大切子は宝 《教育・保育方針》 ・豊かな人間性を育む 《教育・保育目標》 ・心も身体も健康な子どもに	・自然との関わり、生命尊重：季節の野菜、花の栽培 ・一人ひとりを大切にした保育 ・主体性を尊重し、個々の気持ちを受け止める（1日1回→認める声掛けや受容を心掛ける） ・虐待防止と早期発見（チェックリスト年3回） ・権利擁護の実践と研修（チェックリスト 年2回）	・季節の野菜・花の栽培 ・権利擁護の園内研修（年2回） ・権利擁護チェックリスト（年2回） ・虐待防止のチェックリスト（年3回） ・虐待についての研修（6月）	・幼児クラスを中心に中庭で季節の野菜や花を栽培した。水やりのお世話をしたり日々生長する様子を見て大切にしようとする姿が見られた。 ・権利擁護の園内研修を行い、一人一人を大切にする保育を考える機会を持った。 ・否定語を使わず、認める、褒める、受容する保育の実践を行った。	・季節の野菜や花の栽培、カブトムシの飼育を通して自然との関わりや命の大切さを伝えていきたい。 ・引き続きチェックリストや園内研修を通して、権利擁護や不適切な保育をしていないか振り返り考える 機会を作る。
サ ー ビ ス の 向 上	・保育内容・質の向上 ・職員の質の向上 ・保護者との連携	・各種マニュアル・ヒヤリマップ作成 ・スキルアップのためのキャリアアップ研修の受講 ・園内研修の充実（危機管理・権利擁護・保育内容） ・行事や懇談会等を通して子どもの育ちを共有 ・保護者アンケート（年3回）	・各種マニュアルの作成 ・ヒヤリマップ作成 ・キャリアアップ研修受講（対象者） ・園内研修（権利擁護・食中毒・体育遊び） ・保育参加（年2回）クラス懇談会（年2回） ・個別懇談会（年1回） ・保護者説明会（年2回） ・保護者アンケート（年3回） ・保育の見える化（インスタや動画配信） ・第三者評価受審にむけての勉強会	・保育参加やおまつりごっこなどのイベントを増やし、日々の保育を見ていただける機会を多くした。 ・園での様子が知りたいとの要望を受けて一日の様子の動画を作成し、懇談会やYouTubeでの配信を行ったり、インスタやドキュメンテーションで「保育の見える化」に取り組んだ。 ・5年度より異年齢保育を実施するにあたり保護者への説明不足から再度年度末に保護者説明会を実施し、ほぼ全家庭の同意を得ることができた。	・第三者評価受審にむけて各種マニュアルや保育内容の見直しを全職員で取り組んでいきたい。 ・保護者の方に安心して園に預けていただけるよう保育の様子がみえる、「保育の見える化」に取り組み、行事や懇談会等を通して保護者と子どもの育ちを共有していきたい。 ・日頃より保護者とのコミュニケーションを大切にし、丁寧な説明と対応を心掛けたい。
地 域 と の 共 生	・地域に開かれた施設作り ・多様な主体の連携と協力 ・地域との共同	・子育て事業の強化：育児相談（随時）、園庭開放（週1回）体験保育（年4回）子育て広場（年9・6回） ・積極的な一時保育の受け入れ ・体験型保育わくわくルーム（月1回） ・地域への施設開放 ・地域の方を招いての交流会（年2回） ・街探検・交通安全教室 ・地域清掃（年3回）園周辺（月2回） ・魚崎南町7丁目自治会、ふれあいまちづくり協議会、主任児童員、老人会との連携及び交流	・子育て広場（初年度のため年48回）実施 ・園庭開放（週1回） ・わくわくルーム（年10回） ・一時保育の受け入れ ・交通安全教室（11月） ・東灘警察指導の下、不審者訓練（11月） ・地域（新堀公園）清掃（週1回） ・芝生広場の清掃（年1回） ・防災コミュニティー会議参加（年1回） ・魚崎地域防災訓練参加（年1回） ・地域の方を招いての交流会（年2回）（3月お茶会・総合防災訓練）	・園庭開放や子育て広場、一時保育の受け入れを積極的に行うことで入所児童増加につながった。 ・公園の清掃や地域の行事に積極的に参加した。 ・3月には地域の方をお招きしてお茶会を開催し、園児とのふれあい遊びに大変喜んでいただいた。	・積極的な一時保育の受け入れと地域の子育て支援を行い、入所児童増加につなげていきたい。 ・地域の行事に積極的に参加するとともに、園の行事にも地域の方を招待して交流を深めていきたい。
人 材 育 成	・人材育成 ・人材確保（新任採用・離職防止）	・新任職員に先輩職員が一人付き、丁寧に指導する ・養成校との交流、就職フェアの活用 ・積極的な実習の受け入れと丁寧な指導で採用につなげる ・近隣施設（児童館）等への募集揭示 ・働きやすい職場づくり（業務省力・有給取得） ・行動計画、就業規則の周知	・新採用職員法人内保育実習 ・行動計画や就業規則の周知 ・休憩時間、事務時間の確保 ・有給休暇70％以上取得	・十分な新任研修期間を設けることができないまま運営が始まり、丁寧に指導を行うことができなかった。 ・10月後半より新採用職員の法人内保育実習を行い他施設での実習を通して、自園の保育の振り返りや自身の学びにつなげていきたい。 ・有給100％取得者1/4	・「業務確認・成長シート」を活用して業務内容の確認を行い、先輩職員が新任職員に丁寧に指導する。 ・他施設への見学や実習を通して、自園の保育の振り返りや自身の学びにつなげていきたい。 ・全体のバランスを見ながら計画に基づき実施する。